

大規模災害時、通信途絶環境下でも使える

可搬型ローカル通信システムLACS



概要

LACS (Locally Accessible Cloud System)は、大規模災害時の電話もインターネットも使えない状況下で、近隣の人同士で連絡を取り合ったり情報を共有するための可搬型通信ツールです。LACSは大規模災害時だけでなく、イベント時などローカルな通信需要が急増する様々な場面での活用も期待されます。

システム

LACSは小型コンピュータ、バッテリー、無線LAN(Wi-Fi)装置を可搬型ケースに収容した通信システムです。



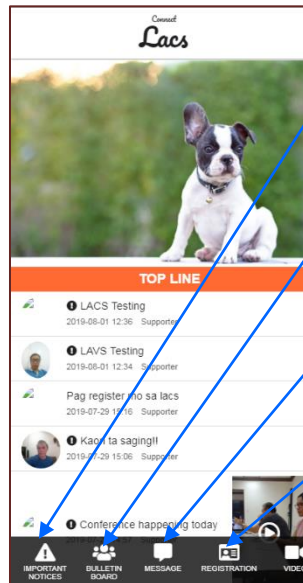
LACSは被災地での情報共有のための簡易ツールとして活用できます。



利用者は自分のスマホなどからWi-Fi機能を使ってLACSにアクセス、利用します。

主要機能

LACS トップページ



重要なお知らせ

自治体から住民に向けた周知など重要な情報配信に使用します。

掲示板

全利用者への情報共有手段として利用します。

メッセージング

利用者間の連絡手段を提供します。

利用者登録

情報アップロードやメッセージ機能利用に必要です。

ファイル共有

利用者間でファイル共有ができます。

※本システムの研究開発の一部は、内閣府総合科学技術・イノベーション会議の戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)「国家レジリエンス(防災・減災)の強化」によるものです。

【本件お問合せ先】

株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 坂野 寿和、周 政信 所在：けいはんな学研都市(京都府精華町)、
Email: lacs@atr.jp Phone: 0774-95-2720 URL: https://www.atr.jp/index_e.html